

(様式1)

「高校生のための学びの基礎診断」への申請について

2024年 9月 3日

①事業者名	ブリティッシュ・カウンシル					
②測定ツール名	Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向けAptis)					
③主な対象者	10代英語学習者(中等教育課程)で、CEFRでA1からB2のレベルの生徒を対象とします。					
④対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容 の区分	基本タイプ	標準タイプ
			○			○
⑥申請する測定ツールの目的・概要	AptisはSocio-cognitive(社会認知)モデルの言語テストとしてデザインされました。英語を一般的に使用する様々な場面を想定し、英語4技能での、コミュニケーション力を測定する事を目的としています。また10代向けのAptisでは中高生が学校生活で使用する単語を出題に入れています。Aptisは団体向けに設計された評価ツールで、個人向けの資格試験ではありません。教育機関等で、生徒の英語力を技能別に評価し、授業計画の立案、指導、クラス分け、または授業の質評価の際に利用されています。					
⑦申請する測定ツールの特長・活用例等	実施日時を自由に選べる融通の高さと、CEFRによる成績提供で世界的な基準で英語のコミュニケーション力を評価する点が特徴といえます。技能ごとにCEFRで評価ができますので、強化が必要な技能を認識してPDC Aサイクルを計画することが可能となります。4技能型のテストですが、採点結果も5日以内に提供できますので、授業計画の見直しの際にスケジュールが立てやすいという利点もあります。実際のコミュニケーションを想定した設問となっているので、Aptisを受けることによる良いウオッシュバックも期待されます。マレーシア教育省の教員の英語力測定や、日本・京都大学での新規導入プログラムの効果測定に利用されました。2020年度の台湾教育省の英語力調査でAptisは測定ツールとして利用され、450の学校で、6,600人の生徒を対象に4技能テストを実施しました。					
⑧実施期間、年間実施回数	試験日時は学校側で設定することが可能。 実施回数にも制限はありません。					
⑨実施方式 (CBT/PBT)	CBT					
⑩試験時間(分)	国語	数学	英語			
			文法と語彙(コアパート): 25分 リーディング: 30分 リスニング: 55分 ライティング: 50分 スピーキング: 15分			
⑪受検料	1) 8,800円 (2024年度現在10%の消費税込み価格)/ 回 : 年間延べ受験者数が100名以上の場合、またこの受検料を適用します。 2) 12,100円 (2024年度現在10%の消費税込み価格)/ 回 : 年間延べ受験者数が100名未満の場合、この受検料を適用します。					
⑫標準返却期間	試験終了から5日 (最短で3日ですが、受験者数によって5営業日必要な場合がございます)					
⑬URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	https://www.britishcouncil.jp/exam/aptis/implement/mext					

認定要件への適合性の申告内容について

事業者名：ブリティッシュ・カウンシル

測定ツール名：Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向け Aptis)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

I. 出題に関すること

(1) 出題の基本方針

実際に英語を使用する場面に即した出題で、「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」、「話すこと」に関する英語運用能力の測定を目的としています。コアパートとして実施される「語彙・文法」テストには、義務教育段階の内容も測定する出題で、基本的な英語力の定着度合も確認することが可能です。

<主な対象者>

- 10代の英語学習者

<出題範囲と学習指導要領との対応>

- 中学校「英語」の学習内容
- 高等学校「英語」のうち必修科目「英語コミュニケーションⅠ」の学習内容

日本国内外の学校生活等で、英語でコミュニケーションを図る場面を想定した素材を利用し、学習指導要領が求める言語活動に対応する出題となっています。

<知識・技能を問う問題の出題方針>

- 基本的な語彙力や文法力が定着しているかどうかを測ります。
- 語彙力や文法力を正確に運用できるかを測ります。
- リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすることができるかどうかを測ります。

<思考力・判断力を問う問題の出題方針>

- テーマに沿った解答ができるかどうかを評価します。
- 事実と意見などを区別して理解できるか、また伝達できるかを評価します。
- 積極的にコミュニケーションを図れるかどうかを評価します。
- 聞いたり読んだりしたことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて簡潔に書いたり話したりできるかを評価します。

<出題形式>

- Core/Grammar + Vocabulary（文法+語彙）、Listening（聞くこと）、Reading（読むこと）の出題は選択式です。
- Writing（書くこと）の出題は短答式と記述式です。パート1では短答式、パート2では20~30語の記述式、パート3は30~40語の記述式、パート4は220~250語の記述式です。
- Speaking（話すこと）はコンピューターを利用した録音形式です。

<Aptis for Teens が測定しようとする資質・能力>

- 基本的な英語の文法と語彙に関する知識
- 「聞くこと」に関する力
- 「読むこと」に関する力
- 「書くこと」に関する力
- 「話すこと（やりとり）」に関する力
- 「話すこと（発表）」に関する力

< Aptis for Teens で測定可能な必修科目（英語コミュニケーションⅠ）での達成目標>

- 英語を聞いて概要・要点をとらえることができる。
- 聞き手に話の内容が伝わるように英語で情報を発信することができる。
- 読んだ英文の概要や要点を理解することができる。
- 自分の身の回りの事や与えられた課題について簡単な英文で表現できる。
- 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすることができる。

<難易度の設定>

A1レベルからCレベルまでの測定が可能です。A2とB1、B1とB2の切断点を決定するための出題が各技能テストで最も効果的に設定されており、A2からB2までのレベルを測定するのに最適な評価ツールと言えます。

(2)構成等

- Core/Grammar + Vocabulary <文法+語彙> 25 分/ コンピューターでの実施 (文法 25 問・語彙 25 問で 50 点満点)
- Listening<聞く> 55 分/コンピューターでの実施 (25 問/50 点満点)
- Reading<読む> 30 分/コンピューターでの実施 (大問 4/全体 25 問/50 点満点)
- Writing <書く> 50 分/コンピューターでの実施 (大問 4/50 点満点)
- Speaking<話す> 15 分/マイク付ヘッドフォンとコンピューターでの実施 (大問 4/50 点満点)

① 出題形式

- <文法+語彙、聞く・読む> 選択式
- <書く> 短答式と記述式
- <話す> 発話した内容をコンピューターへ録音する方式
質問に対して簡単な情報を解答する出題
写真を描写・説明し意見や理由を述べる出題
抽象的な質問に対して意見を述べる出題

② 出題範囲

中学校(義務教育)と高等学校の英語学習要領で目標とされている、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の測定が可能な出題設定となっています。中学校での到達が求められている基礎的な英語力の定着を測定する出題が全体の約 30%、高校の共通必修科目(英語コミュニケーションⅠ)の学習内容が全体の約 70%という構成になっています。各技能ごとの学習範囲の割合は下記の通りです。

- Core/Grammar + Vocabulary <文法+語彙>
文法: 中学校「英語」の学習内容 90% /「英語コミュニケーションⅠ」の学習内容 10%
語彙: 中学校「英語」の学習内容 30% /「英語コミュニケーションⅠ」の学習内容 70% (25 問中最後の 2 問は B2/C の切断を判定する設問になっているため、「英語コミュニケーションⅠ」で学習範囲に入っていない可能性があります)
- Listening<聞く> 中学校「英語」の学習内容 20% /「英語コミュニケーションⅠ」の学習内容 80%
- Reading<読む> 中学校「英語」の学習内容 20% /「英語コミュニケーションⅠ」の学習内容 80%
- Writing <書く> 中学校「英語」の学習内容 20% /「英語コミュニケーションⅠ」の学習内容 80%
- Speaking<話す> 中学校「英語」の学習内容 10% /「英語コミュニケーションⅠ」の学習内容 90%

(3) 難易度設定の考え方・方法

Aptis は CEFR 開発以降に開発され、CEFR に準拠して難易度の設定と評価を行っています。開発段階から、被験者の英語運用能力を技能ごとに CEFR のディスクリプターにマッピングすることにより難易度設定の正確性を担保してきました。

ブリティッシュ・カウンシル上級英語指導者によって、実際の受験者のコミュニケーション力と Aptis の結果を検証したフィードバックを妥当性の検討作業の前に参照した上、外部の研究者で構成された作業グループにより、CEFR のレベル切断点の妥当性を受容と発信のスキル両面から検証をおこなっています。使用語彙数も CEFR のフレームワークに沿って設定。語彙の一般的な使用頻度と BNC (British National Corpus) 20 をもとに、B2 では 5,000 (BNC20)、B1 レベルで 3,000 (BNC20) としています。Aptis for Teens ではこの語彙の中から学校生活で使用頻度の高い単語を中心に出题しています。

Aptis の素点と CEFR との対象関係に関する検証は定期的に行われています。レポートはブリティッシュ・カウンシルのホームページで公表されています。

関連論文: Linking the Aptis Reporting Scales to the CEFR

<https://www.britishcouncil.org/exam/aptis/research/publications/reporting-scales> (別添資料①)

(4) 基礎学力の定着や学習意欲の喚起を図るための工夫

Aptis for Teens では、10 代の受験者が学生生活で実際に英語でコミュニケーションを行う状況を想定して出题をしています。使える場面を想定することで、「何のために英語を学んでいるのか」という問いに対応できる工夫がされています。

(5) その他特長

1. Aptis for Teens は英語の知識だけではなく、自分の言葉として英語を運用し発信できるかということも評価します。特徴的なのはライティングとスピーキングのパートで、下記のような設問設定がされています。

<思考力・表現力>

スピーキングパートでは写真を比較し、独自の経験と知識を活用して受験者自身の意見を述べるよう求められます。具体的な事象だけでなく、抽象的な概念を説明できる構成力が求められる出題もあります。

<理解力・柔軟性>

ライティングの出題では、与えられた課題に対して、賛成か反対かを論じる短いエッセイを書く設問があります。正しい表現を選択できる柔軟性と、英語で提起された課題を理解する力が問われます。

こういった出題形式を想定してクラスでの言語活動を行うことにより、生涯にわたって使える英語を習得する学習的波及効果 (Positive washback) が期待されます。

2. 語学教育・評価で参照されている CEFR で英語力を表示していますので、下記のような学校で有効に利用していただくことが想定されます。

- 海外への進学を積極的に進めている。
- 会話をクラス内での言語活動として積極的に取り入れている。
- 外部試験受験につながる、4 技能の英語力を総合的に向上させる取り組みを強めたい。
- スーパーグローバルハイスクールである。

Ⅱ. 結果提供に関すること

(1) 受験者個人への結果提供内容・方法

個人への成績は「Candidate Report」(英文)にて電子ファイル(PDF)にて学校に一括でメールにて送信されます。メールでの受け取りが難しい場合は、印刷したものを受け取り確認が可能な送付システムにて学校宛に発送されます。(別添資料②個人向け成績表サンプルと解説)

診断結果提供項目は下記の通りです。

- Core/Grammar + Vocabulary <文法+語彙> 素点(50 点満点)
- Listening<聞く> 素点(50 点満点)と CEFR レベル
- Reading<読む> 素点(50 点満点)と CEFR レベル
- Writing <書く> 素点(50 点満点)と CEFR レベル
- Speaking<話す> 素点(50 点満点)と CEFR レベル
- Final Scale Score(Core パートを除く 4 技能) 総合点(200 点満点)と CEFR レベル
- 4 技能のバランスが確認できるグラフ

成績表裏面には、CEFR のスキル別のディスクリプターが印字されており、生徒は今の英語力で何ができるかを認識し、またどのスキルが弱いのかの確認ができます。(別添資料②個人向け成績表サンプルと解説)

*注:下記につきましては情報提供ができません。

- 問題
- 正答、正答例
- 解答
- 個別の学習のアドバイス

(2)学校等への結果提供内容・方法

学校や教育委員会等へは下記の項目の提供が可能です。

- 受験者成績一覧表(4 技能ごとの素点と CEFR レベル、総合点での CEFR レベル)
- 技能別 CEFR 分布図

CEFR のスキル別のディスクリプターにより、クラスや個人の現在の英語力レベルと、目標とするレベルで求められるスキルを確認することができます。(別添資料③学校向けレポートのサンプル)

(3)試験等の結果(正答状況やスコア等)に対する評価の考え方と分析の手法

- 診断結果は各技能を 50 点満点の均等バランスにより評価し、全体の CEFR と技能別の CEFR で表示します。
- CEFR は A0, A1, A2, B1, B2, C の 6 段階で示され、同時に素点也表示されます。
- 技能別に診断された英語力で何が出来るレベルなのかを、CEFR の記述文リストで参照できます。
- 作問と評価はどのテストバージョンにおいても CEFR に準拠して行っているため、結果表示や基準が変化することはありません。

採点は下記の手法で行われています。

<文法+語彙、読む・聞く>コンピューターによる採点

<話す・書く>トレーニングを受けた採点者が評価基準に基づいて評価

Ⅲ. 運営に関すること

(1)問題の質を確保するための方法

<作問と妥当性の検証>

- ブリティッシュ・カウンシルの研修を受けたアイテムライター(作問)チームによって問題が作成されています。その後本部の特別問題作成チーム(外部の研究者を含む)により精査され、同じく本部の妥当性確認チームによって検証が行われています。このプロセスを通過した問題は試行

テストとして英語を母語としない人に受験され、その結果をさまざまな角度からデータ解析したうえ、文化的な偏向性が無いかなどの点も検証され、最終的に Aptis の問題として採用されるように調整されています。

- 外部の研究者による妥当性の検討は定期的実施されており、最新の研究は公表されます。

研究レポートは下記にて公開されています。

<https://www.britishcouncil.org/exam/aptis/research/publications/technical>

(2) 学校における実施方法

- 実施日
 1. 実施日と時間は学校のスケジュールに合わせて選択が可能で、学事暦や時間割に合わせてテスト日の設定が可能です。
- 事前準備
 1. 学校のコンピューター施設を利用していただくことが前提となっていますので、テスト日の前に動作確認ができるようブリティッシュ・カウンシルの職員がリモートでサポートいたします。
 2. 学校から事前に申請のあった生徒の名前ごとに、コンピューターテスト受験用「Access Code」を発行いたします。
- テスト実施に係る学校の役割
 1. 「Access Code」のプリントアウトと配布
 2. コンピューターの動作確認と設定
 3. 安全なテスト環境の確保
 4. テストのダウンロード/アップロード作業と確認
 5. ヘッドフォン・マイクの設定
 6. 試験監督（カンニング、試験問題の録音・録画の禁止）
- 試験当日
 1. 試験中のお問い合わせ（トラブルシューティング）は 事前に合意した試験実施時間で、電話での連絡に対応いたします。
 2. ワーシテムに問題がありテストの実施ができなかった場合、後日再試験の設定が可能です。

詳細につきましては、別添資料⑤「高校生のための学びの基礎診断実施のためのご案内」と別添資料⑥「Aptis受験者ガイド【簡易版】」をご参照ください。

(3) 採点の方法と体制

- Speaking と Writing の採点 : 世界約 100 か国にいるトレーニングを受けた採点者によって評価されています。採点官は英語の教授経験があり、CEFR を授業で参照しているため採点基準に対して高い理解度があります。採点の内容は定期的にモニターされ正確性と妥当性を担保しています。また、Aptis の Speaking と Writing では、出題ごとに採点を担当する採点者が決まっているため採点基準がぶれにくく、また受験者一人に対して複数名で評価することにより公平性を保っています。
- 解答は「Access Code」をもって受験者個人とタグ付けされて管理されているため、採点者は個人名や国籍などの個人情報を読み取ることがありません。これによって公平性と透明性を担保しています。
- Listening と Reading の採点は機械採点されています。解答と難易度の妥当性は定期的にモニターされています。
- 評価基準は公表されています。別添資料④「Aptis のテスト設計（日本語要約）」をご参照ください。

- 採点システムに関しては、下記リンクにてテクニカルレポートを公表しています。
<https://www.britishcouncil.org/exam/english/aptis/research/publications/technical/aptis-scoring-system-v2-1>

(4) 情報管理体制

- ブリティッシュ・カウンシルは「Cyber Essentials」という認証を受けています。認証を行っているのは Crest (<https://www.crest-approved.org/>) という団体です。英国政府は 2014 年から行っているサイバーセキュリティ政策をより確実に実行するため、政策にそった認証システムを Crest とともに確立しました。「Cyber Essentials」の取得は英国政府の関係機関と取引先すべてに求められています。この資格は ISO/IEC 27000 の認定項目をすべてカバーしています。
- 英国本部または英国政府による監査が定期的に全世界で行われ、情報管理体制について直接的な指導を受けています。
- ブリティッシュ・カウンシルではすべての職員に 2 年ごとに「Data Protection（「情報取り扱い」と「Child Protection（18 歳未満の未成年者を対象として業務を行う際の注意）」に関するオンライントレーニング受講を課しています。2 年ごとに受講することにより最新の法令や状況の理解へつながっています。すべての職員はトレーニングを規定以上の成績で終了し、修了書を人事部に提出することが求められています。
- ブリティッシュ・カウンシルで試験業務に従事する職員は、「Confidentiality Undertaken（守秘義務に関する同意書）」にサインをし、試験や評価に係る守秘義務を果たしています。

IV. 情報開示に関すること

(1) 障害のある受験者等への配慮

英国の障害者差別禁止法に基づき、基本的にすべての受験者を受け入れるようテストの実施や免除を行っています。受験に際しては、事前に医師の診断書・障害者手帳のご提示いただき、ご本人、担当教員と相談の上で実施の体制を整えます。

現在下記のような特別措置を行っています。

- 拡大文字
- 画面暗転
- 時間延長

(2) 事前／事後学習教材の有無、内容

現在はございません。

(3) 学習状況等のアンケートの有無、内容

現在は行っておりません。

(4) 個人受験の可否

個人での受験はお受付していません。学校を通して依頼があった場合は、1 人であってもテストの実施を行います。受験料の支払いは学校への請求とし、結果も学校宛での送付となります。また、年間の延べ受験者数が 100 名未満の場合は、1 回あたりの受験料が 3,000 円高くなります。

(5) 問題内容の情報提供

サンプル問題と解答、学習のヒントが記載された受験者ガイドを提供します。過去問や実際に受験したテストの正誤は公開しておりません。

(6) その他

<経済的に困難な状況にある学生への配慮>

- 学校または都道府県教育庁が定める要件により、配慮が必要であると認定された学生に対しては、受験料の減額などの措置をとることが可能です。
- 受験料の減額申請に関しては、事前にブリティッシュ・カウンシルへご相談ください。

(様式3)

認定要件への適合性を示す書類等一覧について

事業者名:

ブリティッシュ・カウンシル

測定ツール名:

Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向けAptis)

対象教科:

英語

測定内容の区分:

標準タイプ

I. 出題に関すること

＜提出任意の書類等＞

書類等の内容	書類等の名称	資料番号	対応する認定基準				
			I. (1)	I. (2)	I. (3)	I. (4)	I. (5)
関連論文: Aptisの評価基準とCEFRとの関連	Technical Report/Linking the Aptis Reporting Scales to the CEFR	①			○		

II. 結果提供に関すること

＜提出任意の書類等＞

書類等の内容	書類等の名称	資料番号	対応する認定基準	
			II. (1)	II. (2)
個人向け成績表サンプルと解説	個人向け成績表サンプル	②	○	
学校向けレポートのサンプル	Aptis 4 package Test @ ABC School	③	○	

III. 運営に関すること

＜提出必須の書類等＞

書類等の内容	書類等の名称	資料番号
学校用実施マニュアル	高校生のための学びの基礎診断・実施のためのご案内	⑤
コンピューターテスト受験マニュアル	Aptis受験者ガイド【簡易版】	⑥

＜提出任意の書類等＞

書類等の内容	書類等の名称	資料番号
評価基準とテスト設計をスキルごとに表示	Aptisのテスト設計(日本語要約)	④

IV. 情報開示に関すること

＜提出任意の書類等＞

書類等の内容	書類等の名称	資料番号
事前／事後学習教材	Aptis for Teens (中高生向けAptis) 学習ガイド	⑦

Aptis for Teens

高校生のための学びの基礎
診断

実施のためのご案内

September 2024





Aptis for Teens の実施に向けて

Aptis for Teens の実施に向けて、学校で行っていただくこと、ブリティッシュ・カウンシルとの連絡、そして生徒の皆さんとの準備についてのご紹介します。このタイムラインを参考に、Aptis 実施の計画を立てましょう。

	学校で行っていただくこと	ブリティッシュ・カウンシルとの連絡	生徒たちの準備のために
3 か月前まで	《プランを立てましょう！》 ☐ 何のために行うのか？ ☐ 対象の生徒は？ ☐ 日程は？ 教育機関でどのように有効活用できるかについて学ぶ https://www.britishcouncil.es/en/exam/aptis/teens Aptis for Teens について学ぶ https://www.britishcouncil.org/exam/english/aptis/prepare-general	どのテストパッケージを選んだらいいか、お悩みですか？ テスト実施の目的や、テスト実施環境についてご相談ください。有効な Aptis の利用や実施に関してご提案させていただきます。また、テスト実施にかかるお見積もりなども、ご案内いたします。 Aptis お問い合わせフォーム（以下リンク）よりお問い合わせください。 https://www.britishcouncil.jp/exam/aptis/message	ブリティッシュ・カウンシルの Aptis ページでは、各テストの内容についての動画（英語のみ）と、デモテストをご用意しています。 この段階では、デモテストはクラス全体で内容を確認しながら皆ですすめていくのもおすすめです。 内容についての動画とデモテストを確認する。 https://www.britishcouncil.org/exam/english/aptis/prepare-general
テスト実施希望日の 3 週間前まで	《ご受験内容の確定・お申し込み》 ☐ 英語表記で下記受験者情報をお知らせください。 1. First name (名) 2. Family name (氏) 3. Gender (性別) 4. Date of Birth (生年月日) 5. 保護者の氏名、(生年月日) ☐ 実施希望日をお知らせください。 ☐ 特別措置受験者はいますか？	受験希望日時・受験者リストをメールにてお知らせください。 exams@britishcouncil.or.jp 下記の書面をブリティッシュ・カウンシルより学校宛にお送りいたします。 ☐ 契約書（業務委託） ☐ 個人情報保護と取扱いに関する同意書 ☐ お見積書 ☐ 動作確認（試行テスト）用のアクセスコード（一通りテストを進めて、問題がないかどうかご確認ください。）	ペアワークなどを取り入れて、発話の練習をしましょう。 Aptis のライティングテストにそった形式で英作文の課題を出してみましょう。
テスト実施希望日の 1 週間前まで	《テスト実施に必要な情報の取得》 ☐ コンピューターのシステム要件は満たしていますか？（P4 以降に記載のシステム要件をご確認ください） ☐ ヘッドフォン等の必要な機器は準備できましたか？	コンピューターテストに必要な受験者個別のアクセス詳細をご案内いたします。	テストにリラックスしてのぞめるよう、もう一度デモテストを実施するのもおすすめです。



	学校で行っていただくこと	ブリティッシュ・カウンシルとの連絡	生徒たちの準備のために
	☐ 動作確認(試行テスト)は無事終了しましたか？		
テスト当日	《Aptis の実施》 Aptis 受験者ガイドの簡易版ではログイン時のスクリーンなどもご確認いただけます。事前に把握しておくこと当日の運営がスムーズです。 試験会場での注意 ☐ ヘッドフォンの音量と動作確認をテスト前に行ってください。 ☐ 携帯電話の持ち込みは禁止です。 ☐ メモ用紙と筆記用具の使用は可能です。 ☐ 記入済のメモ用紙は先生が回収して破棄してください。 ☐ 試験問題の録画・録音はしないでください。	当日の緊急連絡先をお知らせいたします。(平日のみ対応可)	受験者の皆さんがリラックスしてのぞめますように！
テスト実施日より 約 1 週間	《試験結果の受領》 試験結果をもとに学習プランを考えましょう。 CEFRについては、以下のページでもご確認いただけます。 HTTPS://LEARNENGLISH.BRITISHCOUNCIL.ORG/ENGLISH-LEVELS/UNDERSTAND-YOUR-ENGLISH-LEVEL	テスト結果をメールまたは郵送でご案内いたします。	テストの結果を生徒と確認しながら、今後の英語学習計画をたてましょう！

事例などは下記「日本での英語教育の活動」サイトをご覧ください。
<https://www.britishcouncil.jp/programmes/english-education/japan>

お問い合わせは: exams@britishcouncil.or.jp

(様式4)

測定しようとする資質・能力の具体的内容について

事業者名：ブリティッシュ・カウンシル

測定ツール名：Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向け Aptis)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるための、基礎的な文法力があるかどうかを測定します。 文脈を理解し、文法的に正しい語彙を選択することができる。	コアパート ＜文法＋語彙＞ 1 文法 【設問数】25 問 【出題形式】選択式 サンプル問題 1	読むこと・書くこと	中学学習指導要領との関連：内容 〔知識及び技能〕 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 ウ 語、連語及び慣用表現 (イ) 連語のうち、活用頻度の高いもの (ウ) 慣用表現のうち、活用頻度の高いもの エ 文、文構造及び文法事項 英語コミュニケーション I：内容 〔知識及び技能〕 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 ウ 語、連語及び慣用表現 (イ) 連語 (ウ) 慣用表現 エ 文構造及び文法事項

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるための語彙力があるかどうかを測定します。 - 文脈を理解し、意味的に正しい語彙を選択することができる。 - 単語の意味を理解して、文脈にあった正しい同義語を選択することができる。	コアパート ＜文法＋語彙＞ 2 語彙 【設問数】 25 問 【出題形式】選択式 サンプル問題 2	読むこと・書くこと	中学学習指導要領との関連：内容 〔知識及び技能〕 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 ウ 語、連語及び慣用表現 (イ)連語のうち、活用頻度の高いもの (ウ) 慣用表現のうち、活用頻度の高いもの 英語コミュニケーションⅠ：内容 〔知識及び技能〕 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 ウ 語、連語及び慣用表現 (イ)連語 (ウ)慣用表現

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
英語の読解力を測ります。テストは、進んでいくにつれて難易度が上がっていきます。 4つあるパートごとに異なる種類の読むスキルを評価します。(パート1: 文の理解、パート2: 整序問題、パート3: 短文読解、パート4: 長文読解) - 短文を読んで文脈を理解し、適切な語彙を選んで文章を完成させることができる。 - 短文を読んで要点を理解し、文章の整合性を考えながら並び替えをすることができる。 - まとまりのある文章を読んで文脈を理解し、適切な語彙を選んで文章を完成させることができる。 750語程度の文章を読んで概要や要点を理解し、各段落にもっとも適切なタイトルを選択することができる。	リーディングパート 【設問数】25問 【出題形式】選択式 サンプル問題3	読むこと	中学学習指導要領との関連: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 読むこと (ア) 書かれた内容や文章の構成を考えながら黙読したり, その内容を表現されるよう音読したりする活動。 (イ) 日常的な話題について, 簡単な表現が用いられている広告やパンフレット, 予定表, 手紙, 電子メール, 短い文章などから, 自分が必要とする情報を読み取る活動。 (ウ) 簡単な語句や文で書かれた日常的な話題に関する短い説明やエッセイ, 物語などを読んで概要を把握する活動。 英語コミュニケーションⅠ: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 読むこと (ア) 日常的な話題について, 基本的な語句や文での言い換えや, 書かれている文章の背景に関する説明などを十分に聞いたり読んだりしながら, 電子メールやパンフレットなどから必要な情報を読み取り, 書き手の意図を把握する活動。また, 読み取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
語句や数字の聞き取りと、会話を聞いて具体的に詳細な事項を聞いて状況を理解したり、相手の意図を推測できるかといったスキルを測定します。4 つあるパートごとに異なる聞く力を評価します。(パート 1: 語句や数字の聞き取り、パート 2 及び 3: 具体的に詳細な事柄の聞き取り、パート 4: 内容の意味/推測) - 自然な口調で話された短い英語を聞いて、語彙や数字を正確に聞き取ることができる。 - まとまりのある英語を聞いて、詳細な情報を適切に聞き取ることができる。 - 対話またはモノローグを聞いて、口調などを手掛かりに、話し手の気持ちや意図を推測することができる。	リスニングパート 【設問数】 25 問 【出題形式】選択式 サンプル問題4	聞くこと	中学学習指導要領との関連: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 聞くこと (ア) 日常的な話題について、自然な口調で話される英語を聞いて、話し手の意向を正確に把握する活動。 (イ) 店や公共交通機関などで用いられる簡単なアナウンスなどから、自分が必要とする情報を聞き取る活動。 (ウ) 友達からの招待など、身近な事柄に関する簡単なメッセージを聞いて、その内容を把握し、適切に応答する活動。 (エ) 友達や家族、学校生活などの日常的な話題や社会的な話題に関する会話や説明などを聞いて、概要や要点を把握する活動。また、その内容を英語で説明する活動。 英語コミュニケーション I : 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 聞くこと (ア) 日常的な話題について、話される速さを調整されたり、基本的な語句や文での言い換えを十分に聞いたりしながら、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する活動。また、聞き取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
英語での基本的な発話能力だけでなく、テーマとの関連性、正確性、流暢さ、整合性を評価します。4つあるパートごとに異なる話す力を評価します。(パート1: 個人的な情報を伝える、パート2: 描写する・意見を述べる・理由や説明を述べる、パート3: 描写する・比較する・理由や説明を述べる、パート4: 抽象的なトピックに関し自身の経験と意見を述べる) - 自身についての基本的な情報を正確に発信できる。 - 写真を見て、自身の考えと客観的な事実を区別して聞き手につたえることができる。 2つの写真を比較をもちいて描写し、関連性を推測して話すことができる。 - 与えられた情報と写真をもとに、抽象的な課題に関して話すことができる。	スピーキングパート 【設問数】4問 【出題形式】コンピューターへの音声録音形式 サンプル問題5	話すこと	中学学習指導要領との関連: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 話すこと[発表] (ア) 関心のある事柄について, その場で考えを整理して口頭で説明する 活動。 (イ) 日常的な話題について, 事実や自分の考え, 気持ちなどをまとめ, 簡単なスピーチをする活動。 英語コミュニケーションⅠ: 内容 〔知識及び技能〕 ア 音声 (ア) 語や句, 文における強勢 (イ) 文におけるイントネーション (ウ) 文における区切り 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 話すこと[発表] (ア) 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について, 使用する語句や文, 発話例が十分に示されたり, 準備のための多くの時間が確保されたりする状況で, 情報や考え, 気持ちなどを理由や根拠とともに伝える活動。また, 発表した内容について, 質疑応答をしたり, 意見や感想を伝え合ったりする活動。

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
出題を理解したうえで、何を書くか構成や内容を考えて解答することが求められます。(パート1: 単語レベルのライティング、パート2: 短文ライティング、パート3: 3つの質問に対する解答のライティング、パート4: エッセイライティング) - 簡単な質問に対して、適切な単語を書いて解答することができる。 - 質問に対して、正しい文法・句読点・綴りを用いて短文で解答することができる。 5つの質問に対して、文法や綴りの正確性に注意しながら、整合性のある文章で解答することができる。 - 与えられたテーマについて、学んだことや経験したことに基づいて自分の考えをまとめ、文章を書くことができる。	ライティングパート 【設問数】4問 【出題形式】記述式と短答式 サンプル問題6	書くこと	中学学習指導要領との関連: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 書くこと (ア) 趣味や好き嫌いなど, 自分に関する基本的な情報を語句や文で書く活動。 (イ) 簡単な手紙や電子メールの形で自分の近況などを伝える活動。 (ウ) 日常的话题について, 簡単な語句や文を用いて, 出来事などを説明するまとまりのある文章を書く活動。 (エ) 社会的な話題に関して聞いたたり読んだりしたことから把握した内容に基づき, 自分の考えや気持ち, その理由などを書く活動。 英語コミュニケーションⅠ: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 書くこと (ア) 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について, 使用する語句や文, 文章例が十分に示されたり, 準備のための多くの時間が確保されたりする状況で, 情報や考え, 気持ちなどを理由や根拠とともに伝える段落を書く活動。 (イ) 社会的な話題について, 使用する語句や文, 文章例が十分に示されたり, 準備のための多くの時間が確保されたりする状況で, 対話や説明などを聞いたたり読んだりして, 情報や考え, 気持ちなどを理由や根拠とともに伝える段落を書く活動。

(様式5)

サンプル問題について

事業者名:ブリティッシュ・カウンシル

測定ツール名:Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向け Aptis)

対象教科:英語

測定内容の区分: 標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号): 1

出題科目	英語 コアパート（文法）													
出題のポイント	英語を読むことに慣れ親しみ，初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるための、基礎的な文法力があるかどうかを測定します。													
主として問う能力	<table><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td colspan="2">思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td>1-25</td><td>○</td><td colspan="2"></td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		1-25	○							
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
1-25	○													
出題形式	<table><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td>1-25</td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	1-25	○							
小問番号	選択式	短答式	記述式											
1-25	○													
主として問う技能	<table><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td>1-25</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	1-25		○		○			
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
1-25		○		○										
サンプル問題	How old _____ you? A. are B. age C. have													
解答例	A. are 正答条件: 文法的に正しい語彙を選択できていること。													
(参考)学習指導要領の関連項目	中学学習指導要領との関連: 内容 〔知識及び技能〕 エ 文, 文構造及び文法事項 英語コミュニケーションⅠ: 内容 〔知識及び技能〕 エ 文構造及び文法事項													

事業者名:ブリティッシュ・カウンシル

測定ツール名:Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向け Aptis)

対象教科:英語

測定内容の区分: 標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号): 2

出題科目	英語 コアパート（語彙）													
出題のポイント	英語を読むことに慣れ親しみ、英文を読んで書き手の意向などを理解するための語彙力があるかどうか、正しく語彙の意味を理解しているかを測定します。													
主として問う能力	<table><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td colspan="2">思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td>1-25</td><td>○</td><td colspan="2"></td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		1-25	○							
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
1-25	○													
出題形式	<table><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td>1-25</td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	1-25	○							
小問番号	選択式	短答式	記述式											
1-25	○													
主として問う技能	<table><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td>1-25</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	1-25		○		○			
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
1-25		○		○										
サンプル問題	語彙の意味の理解 Choose the letter (A – K) of the word that is most similar in meaning to a word on the below (1 – 5). Use each word once only. Choose answers (A – K) . You will not need five of the words (A – K). The answer to question 0 is given as an example (L). 0. create (Example) 1. address 2. document 3. research 4. force 5. job A colleague B game C home D market E nature F power G report H road J study K work L make													

	文法上の意味の理解: 文章の完成問題 Finish each sentence (6 – 10) using a word from the list (A – K). Use each word once only. Select your answers (A – K). You will not need five of the words (A – K). 6. I grow _____ in my garden because I like to eat them. 7. I can see the sun, so the _____ is good today. 8. The water in the _____ was clean and blue. 9. The _____ wanted to hear more music when the singer finished. 10. The man lost his _____ for the film that he wanted to see. A audience B exhibit C pump D river E sandwiches F ticket G treasure H vegetables J volunteer K weather
解答例	1. C) home 2. G) report 3. J) study 4. F) power 5. K) work 正答条件: 単語の意味を定義する短文を理解し、その定義にあった単語を選択できていること。 6. H) vegetables 7. K) weather 8. D) river 9. A) audience 10. F) ticket 正答条件: 文脈にあった適切な語彙が選択できていること。
(参考) 学習指導要領の関連項目	中学学習指導要領との関連: 内容 〔知識及び技能〕 ウ 語, 連語及び慣用表現 (イ) 連語のうち, 活用頻度の高いもの (ウ) 慣用表現のうち, 活用頻度の高いもの 英語コミュニケーションⅠ: 内容 〔知識及び技能〕 ウ 語, 連語及び慣用表現 (イ) 連語 (ウ) 慣用表現

事業者名:ブリティッシュ・カウンシル

測定ツール名:Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向け Aptis)

対象教科:英語

測定内容の区分: 標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号): 3

出題科目	英語 リーディング															
出題のポイント	英語の読解力を測ります。知らない単語があっても文脈から意味を推察して要点を理解することができるかどうかを測定します。															
主として問う能力	<table><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td colspan="2">思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td>1</td><td>○</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>2-4</td><td></td><td colspan="2">○</td></tr></table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		1	○			2-4		○	
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等														
1	○															
2-4		○														
出題形式	<table><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td>1-4</td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table>				小問番号	選択式	短答式	記述式	1-4	○						
小問番号	選択式	短答式	記述式													
1-4	○															
主として問う技能	<table><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td>1-4</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	1-4		○				
小問番号	聞く	読む	話す	書く												
1-4		○														
サンプル問題	Order the sentences (B – G) below to make a story. The first sentence of the story (A) is given for as an example. How to take good photographs A It is possible to take unforgettable pictures by following these simple instructions. (Example) B After it's free of dirt, set the camera to the highest picture quality possible. C Look at what you've taken and take another picture if necessary. D To get these great photos you have to make sure the camera is clean. E Then frame the shot, keep your hands still and press the button firmly. F Now you can think about what or who you want to photograph as well as the location. G You should also avoid limited light, bright spaces and mirrors, to ensure the highest quality.															
解答例	A→D→B→F→G→E→C の順序 正答条件: 文章の整合性を捉えて、正しく文章を完成できていること。															
(参考)学習指導要領の関連項目	中学学習指導要領との関連: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 読むこと (ア)簡単な語句や文で書かれた日常的な話題に関する短い説明やエッセイ, 物語などを読んで概要を把握する活動。 英語コミュニケーションⅠ: 内容															

	〔思考力, 判断力, 表現力等〕 読むこと (ア) 日常的な話題について, 基本的な語句や文での言い換えや, 書かれている文章の背景に関する説明などを十分に聞いたり読んだりしながら, 電子メールやパンフレットなどから必要な情報を読み取り, 書き手の意図を把握する活動。また, 読み取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。
--	--

事業者名:ブリティッシュ・カウンシル

測定ツール名:Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向け Aptis)

対象教科:英語

測定内容の区分: 標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号): 4

出題科目	英語 リスニング															
出題のポイント	語句や数字の聞き取りと、会話を聞いて具体的で詳細な事項を聞いて状況を理解したり、相手の意図を推測したりできるかを測定します。															
主として問う能力	<table><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td colspan="2">思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td>1-3</td><td>○</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>4</td><td></td><td colspan="2">○</td></tr></table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		1-3	○			4		○	
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等														
1-3	○															
4		○														
出題形式	<table><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td>1-4</td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table>				小問番号	選択式	短答式	記述式	1-4	○						
小問番号	選択式	短答式	記述式													
1-4	○															
主として問う技能	<table><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td>1-4</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	1-4	○					
小問番号	聞く	読む	話す	書く												
1-4	○															
サンプル問題	Listen to the message from Simon. Where should Ben get off the train? A. Dandenong B. the university C. Huntingdale <スクリプト> Hi Ben, this is Simon. It's great that you can come to the party. My house is near the university. So just catch a train on the Dandenong line and get off at Huntingdale station. And then, take the 603 bus and I will meet you at the university entrance on North Road. Call me if you have any problem.															
解答例	C. Huntingdale 正答条件: 自然な口調で話された内容から、情報を正確に聞き取り、質問に対して正しい単語を選択していること。															
(参考)学習指導要領の関連項目	中学学習指導要領との関連: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 聞くこと (ア) 日常的な話題について, 自然な口調で話される英語を聞いて, 話し手の意向を正確に把握する活動。 英語コミュニケーションⅠ: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 聞くこと															

	(ア) 日常的な話題について、話される速さを調整されたり、基本的な 語句や文での言い換えを十分に聞いたりしながら、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する活動。また、聞き取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。
--	---

事業者名:ブリティッシュ・カウンスル

測定ツール名:Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向け Aptis)

対象教科:英語

測定内容の区分: 標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号): 5

出題科目	英語 スピーキング													
出題のポイント	英語での基本的な発話能力だけでなく、テーマとの関連性、正確性、流暢さ、整合性を評価します。													
主として問う能力	<table><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td colspan="2">思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td>1-4</td><td></td><td colspan="2">○</td></tr></table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		1-4		○			
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
1-4		○												
出題形式	<table><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td colspan="2">記述式</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr></table> コンピューターへの録音方式で行います。				小問番号	選択式	短答式	記述式						
小問番号	選択式	短答式	記述式											
主として問う技能	<table><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td>1-4</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr></table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	1-4			○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
1-4			○											
サンプル問題	I'm going to ask you three short questions about yourself and your interests. You will have 30 seconds to reply to each question. Begin speaking when you hear this sound [beep]. Q1: Please tell me about your family. Q2: What do you like to do at the weekend? Q3: Tell me about your home town or city.													
解答例	Q1: Please tell me about your family. I have a very big family. I have three brothers – all of who are older – and three sisters – two younger, one older. My folks are both alive and well and of course, I have loads of aunts and uncles. Q2: What do you like to do at the weekend? Generally, I like to get outside as much as I can at the weekend because during the week, I'm stuck in class or at home studying. My favourite thing to do is go to the beach. Q3: Tell me about your home town or city. I live in a small town – luckily near the seaside. Its name is Tarbert and it has about 1000 people living in it. There aren't many shops and I have to go to school in the next town which takes about 45 minutes. I have quite a lot of friends in town and we often study and play together which is one thing I love about it. 正答条件: 正しい文法と適切な語彙で、質問に対して簡単な情報を解答できること。聞き手が理解できる速さで、適切なイントネーションや発音で話していること。													

(参考)学 習指導要 領の関連 項目	中学学習指導要領との関連:内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 話すこと[発表] (イ) 日常的な話題について, 事実や自分の考え, 気持ちなどをまとめ, 簡単なスピーチをする活動。 英語コミュニケーションⅠ:内容 〔知識及び技能〕 ア 音声 (ア) 語や句, 文における強勢 (イ) 文におけるイントネーション (ウ) 文における区切り 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 話すこと[発表] (ア) 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について, 使用する語句や文, 発話例が十分に示されたり, 準備のための多くの時間が確保されたりする状況で, 情報や考え, 気持ちなどを理由や根拠とともに伝える活動。また, 発表した内容について, 質疑応答をしたり, 意見や感想を伝え合ったりする活動。
---------------------------------------	---

事業者名:ブリティッシュ・カウンシル

測定ツール名:Aptis for Teens (アプティス フォー ティーンズ/中高生向け Aptis)

対象教科:英語

測定内容の区分: 標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号): 6

出題科目	英語 ライティング													
出題のポイント	質問内容を理解した上で、必要な情報を文法的に正しく、適切な語彙を選択して解答できるかどうかを評価します。													
主として問う能力	<table><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td colspan="2">思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td>1-4</td><td></td><td colspan="2">○</td></tr></table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		1-4		○			
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
1-4		○												
出題形式	<table><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td>1-4</td><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>				小問番号	選択式	短答式	記述式	1-4			○		
小問番号	選択式	短答式	記述式											
1-4			○											
主として問う技能	<table><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td>1-4</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	1-4				○
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
1-4				○										
サンプル問題	Q1: You are a new member of a sports club. Fill in the form. Write in sentences. Use 20-30 words. You have 7 minutes. You want to join a gaming club for teenagers. Fill in the form. You should take about three minutes to do this. Your name: Your country: Your date of birth: Day: Month: (write in full) Year: Your first language: Your interests (list three): Q2: Tell other members something about yourself. Fill in the form. Write sentences. Use 20 – 30 words. Aptis Gaming Club What is your favourite game right now and why?													
解答例	Q1: Your name: Geoffrey Goines Your country: America Your date of birth: Day: 10 Month: (write in full) April Year: 2004 Your first language: Russian Your interests (list three): cats football walking Q2: Right now, I really love playing Age of Empires. Its graphics are insanely good and the gameplay													

	is seamless. As a multiplayer it's not brilliant but I'm happy gaming alone. 正答条件: 制限文字数に従っていること。テーマに即した内容で、質問に明確な文章で答えていること。
(参考) 学習指導要領の関連項目	中学学習指導要領との関連: 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 書くこと (ア) 趣味や好き嫌いなど, 自分に関する基本的な情報を語句や文で書く活動。 (イ) 簡単な手紙や電子メールの形で自分の近況などを伝える活動。 (ウ) 日常的な話題について, 簡単な語句や文を用いて, 出来事などを説明するまとまりのある文章を書く活動。 英語コミュニケーション I : 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕 書くこと (ア) 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について, 使用する語句や文, 文章例が十分に示されたり, 準備のための多くの時間が確保されたりする状況で, 情報や考え, 気持ちなどを理由や根拠とともに伝える段落を書く活動。